

令和6年度 第3回 学校運営協議会 議事録

校名	府立かわち野高等学校
(准)校長名	校長 尾方 崇光

開催日時	令和 7 年 2 月 3 日(月) 15:15 ～ 17:00
開催場所	府立かわち野高等学校 2棟3階 アクティブラーニングルーム
出席者(委員)	蛭田会長、来田副会長、内田委員、今井委員、濱畑委員 ※江田委員欠席
出席者(学校)	校長 尾方、教頭 志村、事務長 鈴木、首席兼第2学年主任 奥、首席兼3年2組担任 中田、教務部長 藤岡、生徒指導部長 木戸、進路指導部長 大中、第3学年主任 松村
傍聴者	—
協議資料	・令和6年度 学校運営協議会 第1回・第2回議事録について ・「令和6年度 学校経営計画および学校評価(案)」及び 「令和7年度 学校経営計画および学校評価(案)」について
備考	

議題等(次第順)	
1. 学校長挨拶(校長:尾方 崇光) 2. 会長挨拶(会長:蛭田 勲) 3. 委員紹介 4. 協議:(1)令和6年度 学校運営協議会 第1回・第2回議事録について (2)「令和6年度 学校経営計画および学校評価(案)」及び「令和7年度 学校経営計画および学校評価(案)」について 5. 報告:(1)機能統合に向けた取組の進捗状況について (2)各組織から本年度重点目標に対する総括について 6. 事務連絡:来年度学校運営協議会予定について	
【協議】 ・令和6年度 学校運営協議会 第1回・第2回議事録について ➡承認。第3回議事録についても早急にまとめ、メールにて共有・承認を得る ・「令和6年度 学校経営計画および学校評価(案)」及び「令和7年度 学校経営計画および学校評価(案)」について➡承認 ＜中田首席＞:本年度の「学校教育自己診断」の分析について中田首席から説明 学校の取組が生徒たちに浸透してきている。本年度から一堂に会する大職員室制になったことで、教員間の情報共有が円滑となり、指導に一貫性を持つことができています。 生徒の基礎学力向上や進路指導に対する教員の意識が高かった。ただし、授業力向上に関する校内研修が本年度実施できなかったのが残念であった。その代わりに有名人を招聘して実施した年3回の人権研修は、生徒や聴講者の反応も非常に充実した内容であった。特別活動もこれまでにないさまざまな取組ができた。部活動は3年生が引退したことにより、廃部になったり、部員が減少し、加入率が非常に低い状況である。現存の部活動の活性化に注力していく。職員の働き方改革は、教員それぞれの自助努力により、時間外在校時間の削減が結果に出ている。最終年度は「社会性」をテーマにやっていく。 ＜尾方校長＞:令和6年度の振り返りと令和7年度計画の説明 基本的には令和6年度を継続する形。閉校に向けた取組は6.の項目から4.の項目に組み入れる形へ変更。少なくとも現状維持、できれば本年度を超える形で進めていきたい。 社会から求めらる人材育成を中心に、生徒指導を進めていきたい。	
【外部委員からの質問・意見】 ＜蛭田会長＞:教員数減となっているのに「働き方改革」が進んでいるのはなぜ？ ➡＜校長＞部活動の縮小が大きな要因。生徒数減少より、今まで以上に見守りができている。 ＜来田副会長＞:「さびしい思いをさせない」という教員の努力と生徒数減少により、見守りが厚くなり、結果的に「満足感」を得ることができている。また、教職員の業務軽減にもつながっている。 ＜内田委員＞:残る生徒に印象を与えるような寄り添いをしている。次年度はこの「学校教育自己診断」等の数字に縛られずに生徒へ還元するような取組を続けて欲しい。 ＜今井委員＞:教員も生徒も「少数精鋭」という印象を受けた。教員は情報共有が円滑になり、生徒は学びが多くなっていると感じた。 ＜濱畑委員＞:保護者の学校行事への参加率が低い。もっと周知する工夫が必要ではないか。	
【報告】 ・機能統合に向けた取組について ＜教頭 志村＞:現在月に1回定例で「閉校記念事業実行委員会」の事務部会を実施。主に*記念誌 *記念式典 *メモリアルページの進捗及び予算の執行状況について確認している。年度内に第2回の実行員会を実施するために調整中 ・各組織からの総括 ＜教務部:藤岡＞:観点別評価になり、成績算出・確認が非常に煩雑。デジタル採点は効率化になった。新システムへの対応に追われている。 ＜生徒指導部:木戸＞:遅刻が1月末現在で1,800件。教員の丁寧な対応により「指導忌避」が減少。「身だしなみ」も改善が見られる。 ＜進路指導部:大中＞:進路未決定は3名の予定だが、目標のないフリーターは「0」。すでに、2年生へも意識づけをしている。求人票の作業をデジタル化し、業務軽減することができた。 ＜第3学年:松村＞:3年間でさまざまな特色のある取組を実施できた。遅刻・欠席が多いことが課題であった。卒業式もこれまでにない形のものを計画中である。学年目標である「応援される人間になる」は概ね達成できた。 ＜第2学年:奥＞:94名スタートから現在84名。さらに進級が危うい生徒が数名いる。遅刻・欠席が非常に多い。進路に対する意識づけとして、バスを使っの「大学等施設見学会」や保護者・生徒向けの「進路説明会」を実施している。	
次回の会議日程	
日時	令和7年5月19日(月) 15:10 ～ 16:40
会場	府立かわち野高等学校 2棟3階 アクティブラーニングルーム